

# 地震が発生した時は まず身を守ろう



## 大地震発生！そのときどうする？

### 地震発生・緊急地震速報

机の下などに身を隠し机の脚をしっかりと持ち、  
まず安全を確保してください  
※ただし、家屋の倒壊や危険物の転倒・落下等の  
危険性が高い場合は、屋外等の安全な場所に速や  
かに避難してください

### 緊急地震速報を活用して身を守ろう！

大規模地震が発生した場合に市告知放送端  
末や携帯電話、テレビ、ラジオを通じて緊急  
地震速報が流れます。この速報を聞いた時は、  
すぐに身を守る行動をとりましょう。

### 地震直後の行動

屋内で転倒・落下した家具類や、ガラスの破片などに注意しましょう  
揺れがおさまったときに、避難ができるように出口を確保しましょう  
火を使っているときは、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をしましょう

家が壊れておらず住める  
家が多少損壊しているが余震にも耐えられる

いいえ

広域避難場所に避難

はい

自宅に留まる

(プライバシーが守られる)

### 【地震津波に関する Q & A】

- Q 1 : 普通の地震と南海地震の違いは？  
A 1 : 普通の地震は揺れが小さく、揺れている時間も短いですが、南海地震は揺れが強く1分以上の長い揺れが続きます。
- Q 2 : 南海地震時に市職員は、広域避難場所に来て避難所運営してくれるの？  
A 2 : 市職員も被災し、限られた人員で災害対策本部運営に従事することが予想されます。従って市職員が配置出来ないことを想定して、自治会長や自主防災組織会長を中心に広域避難場所の運営をお願いします。
- Q 3 : 必ず避難場所に避難しなければいけないですか？  
A 3 : 必ずしも避難場所に避難する必要はありません。地震の場合、家の損壊が無く余震にも耐えられると判断した場合は、自宅のほうがプライバシーが守られますし、必要な時に避難場所に行き、情報や食糧を調達してください。
- Q 4 : 津波から避難する場合どうすればいいの？  
A 4 : 南海地震による津波の到達時間は、地震発生から1時間23分あるので慌てず5ページに記載している高さ（最高津波水位）より高いところへ避難してください。また、津波ハザードマップの7ページから9ページに記載している浸水エリア外に避難してください。